

愛隣館研修センターニュース

第40号

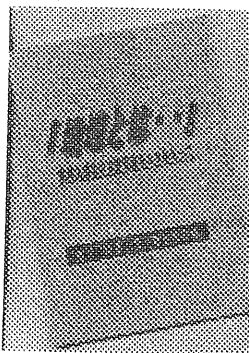
〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町151 TEL 075-621-3849 FAX 075-621-1579

E-mail :Dayservicecenter.Airin@ma2.seikyoku.ne.jp 振替 01020-5-39321

編集発行人：社会福祉法人イエス団 愛隣館研修センター

日頃、皆様は自分の暮らしている「地域」についてどれだけの意識をもっておられるでしょうか。

先日、阪神大震災後に結成された「被災『障害』児・者支援の会」が発展解消され、新たに「障害者の地域ネットワーク」としてスタートしました。震災後、すぐに現地に事務所を構え、主に被災された「障がい」者とその家族の支援を続けてきました「支援の会」の活動を通して考えさ



(支援の会報告書)

せられたことは「地域」ということでした。地震によって崩壊したのは、建物ばかりではなく、永年にわたって培われてきた地域のネットワークが壊滅的な打撃を受けたのでした。

そして、地震がなくとも、様々な形で地域の支援を必要としていた人たちが、震災によって、ますます孤立させられていく状況を目の当たりにしたのです。

その時に、もし京都で地震が起きて、

地域で生きる人と共に歩むセンター

愛隣館デイサービスセンター 所長 平田 義



(お花見でのショット)

地域が壊滅的な被害を受けたとしたらどうなるのだろうかと考えさせられました。私たちの地域が、援助が必要な時にお互い支え合うことができるような強固なネットワークが育っているのか、また、私たちのセンターがどのような働きをなすことができるのかとの問いを投げかけられた思いです。

この地域の中で、何らかの支援を必要とされている方々は、まだまだ数多くおられます。そのような方々に対する支援の体制は、未だに、制度的にも人的な関わりの面においても決して充分ではありません。すべての人が、豊かに安心して地域の中で暮らしていけるよう、私どものセンターも地域の方々と共に歩んでいきたいと願っております。

お風呂でGO!

入浴担当スタッフ 太田 正人

お風呂は気持ちいい～

「ふうー、はぁー」一日の疲れを癒すとき、お風呂につかると、こんな言葉がつつい出てしまうことはありませんか？忙しかった一日を振り返りながら、一人になってゆったりとできる時間です。誰にとっても入浴は、体を清潔にするのも当然ながら、それ以上にリラックスすることも大切なのです。また、入浴方法は人によって様々です。頭を先に洗うか、体を先に洗うか。首から洗うか、左手から洗うか、いやいや右足から洗うか。どうでもいいことのようにですが、これは本人にとったら大問題です。みんなそれぞれ気持ち良く入浴するために、いろんなやり方で入浴しています。

ところが、この当たり前の入浴が身体「障がい」者の方々にとっては当たり前ではないのです。

介助者がいなかったり、何よりも一般家庭のお風呂でゆったりと入浴なんてまず、無理です。（浴室への段差、浴槽の段差、何よりも狭い・・・）。

そこで、愛隣デイサービスセンターでは、家庭での入浴が困難な身体「障がい」者の方々を対象に入浴サービスを行なっています。出来るだけ気持ち良く入ってもらうために、その人に合わせた入浴サービスをめざしています。

それでは、ちょっと入浴風景を覗いてみましょう。

今日登場していただくのは、脳性マヒの「障が



（ちなみに写真はKさんではありません）

い」をもつ52才の男性Kさん。スタッフ「それじゃ、いつものように熱を測りますね。」「熱はないみたいなので次に、血圧を測ります。138/86、今日はなかなか調子がいいみたいですね。」Kさんは最近、血圧が高いので要注意。体温と血圧と簡単な健康チェックが終われば、いざ、脱衣場。Kさんは、四肢機能障害で、服の着脱はほとんどスタッフが行なうが、両足で踏張ることが出来るのでパンツやズボンの上げ下げは一緒にやってもらう。スタッフ「そいじゃあ、ズボンを下ろしますんで、せーのー、よいしょ」Kさん「ふんがぁぁー。」浴室は、一般浴（介助なし）、中間浴（座位リフト付き介助）特殊浴（座位がとれない方）の3種類あり、Kさんは座位がとれるので中間浴へ。スタッフ2人で抱えリフトに座ってもらう。スタッフ「今日は、何分にしときましょう。」Kさん「3分・5分でええわ。」Kさんは、ゆっくりと浴槽にかかるのが好きで体を洗う前に3分、その後5分かかる。当然ながら、血圧が高かったり、体調が悪いうろだと短くするが。しばし、浴槽につかりながら

スタッフと談笑。浴槽からリフトを上げ、体を洗う。お尻を洗うときだけは Kさんにもスタッフが両脇を抱え一緒に踏張って立ってもらう。Kさん「ふんがあああー。」もう一度、浴槽につかって脱衣場に。真新しい服に着替え、脱衣場の外に出る。血圧のチェックと水分補給のために、お茶を軽く一杯飲まれる。Kさん「ぶはああー。」さっぱりとした表情になったKさん幾分若返ったように見える。Kさん御登場ありがとうございました。

当デイサービスでは、自分で出来る範囲のことは自分でやってもらい、出来ないところをスタッフがお手伝いするようにしています。したがって、個人個人の入浴方法が違うようにスタッフのお手伝いもすべて違います。そのため、入浴のボランティアを募集しています。御興味のある方はよろしくお願ひします。これからもよろしくお願ひします。

Q: 「障がい」者とはどのような人たちのことをさして言うのですか?

A: 「障がい」者のことを話す前に、「障害」という言葉について考えてみましょう。私たちが何気なしに使っている「障害」という言葉は、運動会などでも「障害物競争」というものがあるように一般的に「じゃまなもの」との意味で使われています。また「障害」の「害」という字は「災害」「公害」「害虫」などマイナスの意味で使われることがほとんどであります。そんなところから「障害」＝マイナスのイメージが定着しています。しかし、「障がい」者が「じゃまもの」であったり「害」であったりするものではありません。むしろ、「障がい」者が社会で生活していく上で、様々な困難や不利益をこうむっているのです。ですから、私たちは「害」という字を使わずに「障がい」と書くようにしていきたいと思ひます。

福祉のQ&A

そのように考えていくと、「障がい」というものは、その人が持つ身体的・知的・精神的な「特質」であり、「個性」であり、「違い」であるといえるでしょう。しかし、現実の社会においては、まだまだ「障がい」者を「～のできない人」との認識が強く、「気の毒な人」「不幸な人」ととらえ、「障がい」者が「障がい」者としての尊厳をもって、この社会の中で豊かに生きていくことを困難にしているのではないのでしょうか。

今、日本の中に「障がい」者と呼ばれる人たちが約500万人暮らしておられます。日本の人口の割合からいけば、約20人に1人が「障がい」者であります。高齢化社会を迎え、ますます、その割合も増えていくことでしょう。「障がい」者が豊かに、安心して暮らせる共生の社会を築いていきたいものです。

■編集後記

◆今回のニュースからパソコンを使って編集することにした◆「わしにまかしとけ!」と大見得を切ったのですが、◆無茶苦茶時間がかかってしまいました◆その上に、出来映えとしても今一つ納得が……◆まあ、初めての体験ということで大目にみてやって下さい◆パソコンを使つての新聞編集の得意な方、お助けを! ◆ニュースの発行が遅れてしまい申し訳ありませんでした。(ひ)



ご支援どうもありがとうございました

今後共よろしく願います

昨年度も多くの皆様に支えられて活動を続けていくことができました。
感謝をこめてお名前を載せさせていただきます。

☆月定会員

引原勝美・武本優美・恵ヒロ子・玉井勝也・田中春枝・森弘・雄子・作野叡子・下岡一夫・愛子・木村淳子・斉藤友和・中井宏幸・島崎富子・島崎歳子・伊藤明・岩尾真理・上田圭子・斎恵子・江藤淑子・安野優美・君村千代子・松村有希子・松村新子・木村春江・家形日出・宮本宏子・田畑貴子・小池敬子・木村美由紀・村上頌子・横田志保・松井愛・澤村二美・木村耕・高垣緑・津川和子・永谷尚子・栗林千代栄・林栄子・石山愛子・前川直美・近藤政一・恵丈一郎・松井知恵・石橋紀子・広瀬悦子・白川健児・竹内富久恵・全成光・金子町子・荒木拓美・松野正信・清美・渡辺文子・中村澄江・宇都知加子・高下恭子・藤田恭子・信濃すゑを・藤多妙子・三谷昭子・金子博・富士岡聖夏

(六—口/

1,332,599円)

☆指定献金(夏期特別、クリスマス、年会費)

上橋和也・井上さみ子・明・赤井麻美(二口)・後宮忠正(二口)・後宮俊夫・松代(三口)・岩見祥司・家西悟・有本由美子(二口)・榎本久美江(二口)・今福義明(二口)・石橋えり子・大野美代・江藤淑子(二

口)・石川和夫・家西知加子・上田啓悟・大谷淑子・石山愛子・小柳玲子(八口)・近藤和恵(二口)・加治木政子(二口)・小池敬子(二口)・黒多健・伸枝・君村千代子(二口)・木村量好・近藤孝子・柏木正行・樹下・木村耕・金子博・町子・蛸崎達也・小西望・杉野正彦(三口)・坂岡隆司・島崎富子・シュベネマン:クラウド・志賀勉・沢知恵・静谷博子・坂田恵美・滝口宣(二口)・高村勲・高橋章子・館山英夫・富増献児・鳥井新平・高見敏雄・坪内徹・弘美・富増玲子・玉井富士男・竹前真・中島成和(二口)・中村信博・成田信義・由起(二口)・中村敏一(二口)・中井宏幸(二口)・西八條敬洪・西田和可子・中西加代子・内藤仙太郎・弘子・中西昌哉・堀尾・広瀬悦子(二口)・止揚学園:福井達雨・藤原かおり・朴実・清子(二口)・林川忠男・静江(二口)・林栄子・平田哲・真貴子・藤田恭子・引原勝美・恵ヒロ子(二口)・宮本真希子(二口)・前島宗甫(二口)・溝口智之(二口)・松村有希子・森孝一・恵丈一郎・松井知恵・前川直美・三谷昭子・松野正信・清美・山崎雅実・久枝・米沢健太郎・元気・家形日出・安野優美・横田督子・吉田雅美・湯浅可奈恵・渡辺悠・矢崎邦彦・棚谷直巳・藤巻朋子・馬見勞禱農園(二

口)・伊藤珠算教室・近江兄弟社学園・大津教会・大阪東十三教会・宇治教会・岡本教会・京都葵教会・賀川記念館(二口)・京都市民福祉センター・希望ヶ丘教会・関西セミナーハウス職員一同・京都復興教会・甲府教会・琴浦教会・甲子園教会・京都YWCA・鎌倉恩寵教会・京都教会・各務原教会・錦林教会・手話サークル「野の花」・杉の子保育園・住道一粒保育園・島松伝道所・同志社香里高等学校三年F組有志・榎田中工務店・同志社女子中・高等学校宗教部・田園江田幼稚園・二の丸北学区自治会連合会文化部・野の百合幼稚園・空の鳥幼稚園・ほっとハウス・一麦保育園・平安教会・水口教会・翠ヶ丘教会(二口)・松沢教会・向日町教会・松戸教会・八幡ぶどうの木教会・友愛幼稚園・八頭教会・YMCA福祉ボランティアクラブ・土佐教会・京都丸太町教会・美唄めぐみ幼稚園・美唄教会教会学校・洛陽教会・田園調布教会・熊本草葉町教会・東神戸教会

(一七五口/

4,227,030円)

1998年3月31日現在
敬称略